

4年生 総合的な学習のまとめ

テーマ:環境問題

～環境とわたしたちの生活を考えよう～

○総合的な学習の取り組み

令和5年度 総合的な学習の年間計画



○年間の取り組み

社会科との関連

- ・「くらしをささえる水」の単元では、まず普段使っている水はどこから運ばれているかや、水の循環についての学習を行った。その後、限られた水を大切に使うために、今私たちにできることを考えた。考えた内容を踏まえ、班で水新聞の作成に取り組んだ。その活動の際には SDGsの6番「安全な水とトイレを世界中に」について取り上げ、本やインターネットで調べることを通して、児童は SDGsについての理解を深めることができた。
- ・「ごみのしよりと活用」の単元では、まずごみの処理の仕方やごみの行方についての学習を行った。また、実際に清掃工場に行き、ごみを積んだトラックの計量の場面から処理の流れを見ることができた。また、清掃工場の見学では、このままごみを処理し続けると、20年後には最終処分場が埋まってしまうという問題も知ることができた。そこで、この問題に対し、何かできることはないかということを考え、ごみについての新聞作成に取り組んだ。さらに、SDGsの12番「つくる責任 つかう責任」とも関連付け、SDGsへの意識をさらに高めることができた。

○総合的な学習の取り組みの様子



○本時の単元計画

時	学習活動
1～10(社会)	<ul style="list-style-type: none"> ・くらしを支える水について知る ・蛇口調べ・水がどこからきて、どこへ流れるのか ・きれいな水をまもるためにできること ・水の循環について ・限られた水を大切につかうためにできること ・下水の処理とさいりようについて
11～13(総合)	水新聞づくり(グループで)
1～12(社会)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの処理と活用について知る。 ・各家庭でゴミ調べをし、分別の大切さを知る。 ・清掃工場の見学に行き、実際にごみの処理の仕方を知る。 ・ごみを減らすために自分たちにできることを考える。
13～15(総合)	ゴミ調べ新聞(個人)
16・17(総合)	SDG'sについて考え、「水」「ごみ」どちらかをテーマにし、自分達に実際にできることを考える。
18・19・20(総合) (本時)	上のことをまとめる、発表の練習をする。(ICT)
21(総合)	グループごとに発表する。

本時の展開 (4-1)(4-2)

(1)-1 本時の目標:SDGsを意識して、自分にできることを考えよう。

(1)-2 子どもと共有しているめあて:相手がやってみたくなるようなアイデアを発信しよう。

(2)本時の評価

十分満足とされる児童の姿	おおむね満足とされる児童の姿	支援を要する児童への具体的な支援
相手がやってみたくなるアイデアがよく伝わるスライドを作成することができる。	相手がやってみたくなるアイデアをスライドで作成することができる。	スライドの型を提示し、それに沿ってするようながす。

(3)学習の展開

時間	学習活動(●)	教師の支援(☆)と評価(◎)
5分	●本時のめあてや、パワーポイントの使い方などを確認する	
<p>☑ : 自分のアイデアをわかりやすくまとめよう</p>		
40分	<p>① 水を大切に使う取り組み</p> <p>② ごみを減らす取り組み</p> <p>●それぞれのグループに分かれて、作業していく。(パワーポイント)</p> <p>●終わった人から、スライドに合う読み原稿を作成する。</p>	<p>☆インターネット、本、社会の教科書、ノート、パンフレットを見ながら自分にできることをまとめる</p> <p>◎相手がやってみたくなるアイデアが伝わるスライドを作成することができるか。(観察・パワーポイント)</p> <p>☆相手によく伝わるような言葉を使うように超えかけを行う。</p>